



## NPO PTPL “ともいき” 便り No.156

平成 30 年（2018 年）10 月 8 日発行

### ■寒露（かんろ） 平成 30 年 10 月 8 日から 10 月 22 日までの節気

10 月 8 日から 10 月 22 日までは「寒露」の節気です。

寒さも次第に強まり、落ち葉に宿った露がひんやり冷たく感じられ、栗やキノコなど、野山には自然の恵みが店頭に並び、菊の花が咲き、キンモクセイの甘い香りが風に乗り漂う頃です。

読み返してみると、8 月、9 月の「ともいき便り」は自然災害について触れることが例年より多かったです。

改めて 10 月に入ったので、すがすがしい秋晴れのもとでの情景をお伝えしようと思っていたのですが、9 月 28 日から 10 月 2 日にかけて、台風 24 号が日本列島を縦断、各地に大きな被害が出てしまいました。さらに追い打ちをかけるように台風 25 号が日本列島をうかがっています。うまくそれてくれることを願うばかりです。

10 月 8 日（月）は国民の祝日「体育の日」です。54 年前の昭和 39 年（1964）の 10 月 10 日、アジアで初めてのオリンピックが東京で行われました。2 年後の昭和 41 年に東京オリンピックの開催を記念し、開会式の日を国民の祝日として制定しました。

でも、平成 12 年（2000）以降、ハッピーマンデー制度によって 10 月の第 2 月曜日となりました。この便りでも何度かハッピーマンデー制度、そのものに疑問を感じていることはお伝えしましたが、来る 2020 年の 7 月に日本では 2 回目のオリンピック、そしてパラリンピックが東京で開催されます。今度は酷暑の 7 月開催です。さわやかな秋晴れのもと、世界のアスリートたちが揃い、特に陸上など野外協議では、素晴らしい気候のもとで、この日のために修練、鍛錬し、最高のパフォーマンスが期待できそうにないのが残念です。

開催数年後には開会式の日が国民の祝日になるのでしょうか、また、ハッピ

ーマンデー制度が導入されるのでしょうか？

10月10日（金）水）は「先頭の日」です。

東京オリンピック開催を契機に、スポーツで汗をかいた後に入浴することや、銭湯での入浴は健康に良いことが入浴実験でも証明され、スポーツと入浴は密接に関係していることが判明しました。平成3年（1991）、東京都江東区の公衆浴場商業協同組合が実施し、その後全国に広まりました。「せんとお（千十＝1010）」の語呂合せです。東京では、意外にも皇居周辺にいくつか銭湯があり、アフター5でジョギングした後、銭湯に入る方が多いそうです。さらにその後のビールの味は格別でしょう。

10月15日（月）は「神嘗祭」です。

伊勢神宮の数ある祭儀のなかでも一番の大祭です。この祭りは天照大御神が天上の高天原において、新嘗を食したという「古事記」の神話に由来し、その年に収穫した新穀を由貴（ゆき：清浄な、穢れのないという意）の大御饌（おおみけ：神に奉る食事）として、天照大御神に奉る祭りであり、その年の豊穰を感謝する祭りです。豊受大神宮（とようけだいじんぐう：外宮）では、15日、16日に、皇大神宮（こうたいじんぐう：内宮）では、16日、17日に行われます。

最後に、10月21日（日）は「十三夜」です。

十五夜の約一ヶ月後であるところから「後の月」といい、名の月の最後の意味で「名残の月」とも呼ばれます。十五夜とともに「二夜の月」といい、十五夜の「芋名月」に対して、枝豆や栗を備えるので「豆名月」とか「栗名月」の呼び名があります。十五夜の月を見て、後の月を見ないのは「片見月」といって忌み嫌われた時代もありました。今年の十五夜（9月24日）は、気候不順の中、幸いにも東京ではくっきりと大きく美しい月が見られました。まさに仲秋の名月といえる月でしたね。十三夜もみられるといいですね。

佐藤 誠（NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局）

■ともいき・ともうみ・ともさち、そして和。それは日本的なるもの「ジャパネスク」

●「ジャパネスク語り」No6「想像してみましよう。日本列島弧の誕生を」の補完としてお読みください。

約 260 万年前から地球は氷河時代と呼ばれる寒冷な時期が続きました。今より 10 度以上も気温の低い時期が繰り返し襲ってきました。

北方では地表が氷河に覆われ、日本周辺の海面はいまより 100m 以上も低く、日本列島は大陸と地続きでした。

しかし、日本列島は氷河時代にも厚い氷に覆われることもなく、草原には多様な植物が茂っており、大型動物も地続きの大陸から渡ってきました。それらの動物を追って来た人々が数万年前から日本列島に住み着くようになったのです。

約 1 万数千年前に氷河時代が終わると、海水面は上昇し、大陸から分離「ジャパネスク語り・No6」参照) して、今の日本列島弧の姿が現れました。気温が上昇し、暖流が勢力を増して日本海に流れ込んだので、針葉樹が多かった日本列島に広葉樹が増え、やがて山々がさらに豊かな植物採集の場になりました。

気候の変化に伴い、大型動物は絶滅し、変わって中・小型動物が増えました。海水面の上昇により海が内陸まで深く入り込み豊かな海の幸をもたらしたので

す。  
気象面ではこのような劇的な変化があり、No6 の地勢的な大変動もあり、そして日本列島弧が誕生したのです。想像してみてください！！ 日本列島弧の誕生を！！

※「ジャパネスク語り・No6」をお読みください。

<http://www.japanesque.tokyo/katari006.html>

# 日本 2018 ジャパネスク

あなたと日本の話をしてみたい。

discover japanesque

勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■事務局便り

●10月に入りました。1日、2日は台風24号が去り、久しぶりに湿度が低く、秋晴れの秋本来の気候が戻ってきました。しかし、本号が届くころには大型の台風25号が日本列島をうかがっています。10月は各地で秋祭りが開かれます。無事開かれることを祈るばかりです。

●是非、NPO PTPL が企画制作運営するサイト・FB をご覧ください。

「NPO PTPL 公式ホームページ」：<http://www.plantatree.gr.jp/>

「ジャパネスク」：<http://www.japanesque.tokyo/>

「ともいき暦」：<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2016/>

「タピラス」：<http://www.tapirus.tv/>

「ともいき ぐらし」：<https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと富士山探し」

<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

●会員募集のご案内

NPO 活動（ジャパネスク運動）を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。お力添えのほど、どうぞよろしく申し上げます。

詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAX にてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PALNT LOVE 事務局

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-7-11 東都ビル 201 号

電話：03-6432-5911 FAX：03-6432-5912

Email：info@ptpl.or.jp